

# 市民活動センター★



## たちかわ通信



### ◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ  
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 ☎ 042-529-8323 Fax : 042-529-8714  
E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp URL : http://act.annex-tachikawa.com/

### ◆開所日・時間◆

月～金曜日 8 : 30 ~ 19 : 00  
土曜日 8 : 30 ~ 17 : 15 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2008.11 Vol.51

## 団体の“役に立つ”助成金を目指して!!

市民活動センターたちかわでは4月・9月の年2回助成事業を実施しています。これは、「より多くの市民が市民活動や地域活動に参加できるようにすること」「市民活動や地域活動の活性化」「助成金の申請を通じて団体の課題を共に解決していくこと」などを目的としています。助成金の原資は、社会福祉協議会が市民からお預かりしている会費や寄付金です。そのため、立川市内のまちづくりや立川市民に還元されるような活動が対象となります。一昨年度からは、「会費や寄附の使い道を説明すること」「助成団体の活動紹介」を目的に活動報告会も実施しています。

しかし、申請団体が年々減少したり「地縁型や活

昨年度の助成金報告会。活動報告を行なうことで、さらなる共感を生み出します。



動の継続性が高い団体にとっては使いにくい」などの課題が、団体からの声として寄せられています。

そこで、いただいた声はそのままにせず、より団体にとって使いやすく、申請を通して団体のステップアップができるような助成金を目指すため、助成団体との意見交換の場を設けたり、運営委員会で団体にとって使いやすい助成金制度を検討したり、より団体や市民、センターの想いが反

映できる助成金の検討を進めています。

市民活動センターたちかわでは、『相手と同じテーブルの上で悩み、市民のために汗をかきたい』と考えています。

そのために、この助成金を活用してくださる団体や市民からの“生の声”が何よりも大切です。みなさんと共に「団体にとって真に役立つ助成金」を目指していきたいと思ひます。

立川子ども劇場が助成金を活用して開催した広報の講座。講座を通じて、人をつなぎます。



### <<<今月号のもくじ>>>

○市民活動センター助成金について	P. 1
○平成20年度(後期)助成金審査報告	P. 2
○西砂・一番市民活動ネットワーク始動	
○パンデミック講座開催のお知らせ	P. 3
○ふれあいミュージックフェスティバル開催のお知らせ	
○情報コーナー	P. 4-6
○福祉施設・団体紹介冊子「ボラえもん」発行しました。	P. 7
○地域福祉コーディネーター活動報告	
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

# 平成20年度(後期)助成金審査報告

今年度後期のセンター助成事業は、合計7団体からの申請をいただきました。

助成団体の活動内容につきましては当センター ホームページ(<http://act.annex-tachikawa.com/>)の登録グループページをご覧ください。

## 平成20年度 市民活動センターたちかわ助成金(後期)審査結果一覧

	団体名	区分	申請内容	結果	助成額
1	NPO法人 高齢社会の食と職を考	②	裂き織り事業に関わる経費	助成	¥100,000
2	西砂・一番市民活動ネットワーク	①	オープンガーデン開設に伴う、土地の整備や草花の植え込みに関わる経費	助成	¥50,000
3	立川手話友の会	③	宮古島のろう文化と手話サークルの歴史を学び地域でのあり方を考えるための講演会に関わる経費	助成	¥75,000
4	音楽のあふれる街にしよう会	②	音楽のあふれる街づくりをするためのコンサート開催に関わる経費	減額助成	¥97,500
5	NPO法人 市民共同学習プロジェクト子どもひろば	③	子どもひろばの活動を立川市内に広めていく為の冊子作成事業に関わる経費	助成	¥100,000
6	ちるちる	①	映画『こどもの時間』上映会に関わる経費	助成	¥50,000
7	立川市砂川公園環境美化グループの会	②	砂川公園の清掃活動に関わる経費	助成	¥70,000
	合計				¥542,500

※区分について…

①立ち上げ資金 ②市民交流事業 ③社会福祉に関する普及活動

※審査結果は10月17日現在のものです

## 西砂・一番市民活動ネットワーク 活動スタート

### 人がつながる小さな機会をたくさん創ろう

はじまりは平成16年9月に立川市と立川市社会福祉協議会が呼びかけた「西砂・一番地区地域懇談会」でした。

立川というまちの中でも地域の福祉課題は異なるのではないかと、行政任せでは解決できないことがあるのではないかと、ということが出発点でした。「西砂町、一番町での心配事や大切にしていきたいことはなんだろう」と4年がかりで膝を突き合わせ話し合ったり、防災まち歩きを進めてきた結果、『長くこの地に住む人も新しく越してきた人も、若い世代も人生の熟練者も、障がいのある人もいろいろな国から来た人も…つながっていける小さな機会をたくさん創ろう』という結論に到りました。

### 「住民のつながいを生み出す」

#### のがネットワークの使命

平成20年5月に8名のメンバーが中心となって、このまちの住民による『西砂・一番市民活動ネットワーク』が誕生しました。

『ネットワーク』のメンバーが何でも引き受け活動するのではなく、住民の力で解決できること

にスポットを当て、地域に住む人にお誘いをかけることがメンバーの役割です。

いわば、新たな人の出会いを創るコーディネーター役です。

### 第一弾はオープンガーデンづくり

#### 参加者募集中

「まずは誰でもが訪れられる場所があったらいいね」「緑が多い地域だし、土いじりだったら多彩な人が参加できるかもしれない」と、一番福祉作業所(天王橋会館隣り)の庭を整備しオープンガーデンづくりに着手し始めました。

少しずつ彩り豊かになっていくので、お気軽に覗いてください。またガーデンづくりに参加いただける方は下記までご連絡ください。



- 西砂・一番市民活動ネットワーク  
代表牛坊(ごぼう)  
☎042-531-8905
- 市民活動センター  
たちかわ 枝村  
☎042-529-8323

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## 防災！「新型インフルエンザ・パンデミックへの対策」講座のお知らせ

新型インフルエンザ・パンデミック(大流行)の災害については、最近になってようやく知られるところとなりました。新型インフルエンザの大流行も自然災害で、もし対応が遅れば震災以上の被害がでる可能性もあります。この機に防災を考える一環として企画をいたしました。

### 顧客、従業員の生命確保、事業所の存続

インフルエンザは現在、人への感染が確認されている段階ですが、人から人への感染が始まれば、人の移動も著しく制限されるなど、震災に備えたマニュアルでは対応が難しく、平時に別のマニュアルを作成しておく必要があります。サービスを提供し続けなければならない顧客を最後までどう守るか、また従業員や事業所をどう守るか、を考えなければなりません。

### 事業所のマニュアル作成

この講座は、福祉関係者や各事業所が独自のマニュアルを作成したり、準備するための「前提知識」です。新型インフルエンザの大流行とはどういうものなのかを2時間で学習します。その後事業所へ持ち帰り、マニュアル作成をしよう！と同僚に呼びかけてもまず「乗ってこない」かも知れません。「気づいた人」からリスクマネジメントの取り組みが始まります。経営者や責任者の方には特に来場頂きたい講座です。

日 時：11月12日(水) 19:00～21:00

場 所：立川市総合福祉センター2階視聴覚室  
(富士見町2-36-47)

申込み：市民活動センターたちかわへ電話・  
Fax・E-mailにて事前にお申込みください。  
(P3:下記参照)

資料代：200円

講 師：木船賢治さん

現 職：富士ゼロックス株式会社危機管理  
アドバイザー／NPO法人事業継続推進  
機構監事／防災士(日本防災士会 埼玉  
県支部 顧問)／東京消防庁 応急手当  
普及員／災害救援ボランティア推進委員  
会上級セフティーリーダー／都道府県  
の総合防災訓練等を支援、外部講演等  
も多数。

経 歴：1972年富士ゼロックス(株)入社営業  
職、本社スタッフ、生産・開発部門、  
事業所総務課長を経て1997年より総務  
部 リスク&エシックスマネジントグ  
ループ危機管理担当マネージャーとし  
て現職にいたる。リスクマネジメント  
に携わる事業継続計画(BCP)につい  
ては、日本で数少ないCBCP、サーティ  
ファイド ビジネスコンティニュイティ  
プロフェッショナル

## ふれあいミュージックフェスティバル開催のお知らせ

ふれあいミュージックフェスティバルは、障害のある方や小さなお子さん連れの方でも、誰もが一緒に楽しむことのできるコンサートです。

東京ガス(株)多摩支店や国立音楽大学の協力のもと、今回で16回目を迎え、毎年1,000名以上の多くの来場者から好評をいただいています。

今年度は、『プラス・プラス・プラス』というサブタイトルの通り、40名以上の規模で構成される、国立音楽大学ウインド・アンサンブルのみなさんによるブラスサウンドやオカリナの独奏などをお届けします。

また、休憩時にお楽しみ抽選会も行ないます。一足早いクリスマス気分を味わいに、ぜひお越しください。

なお、当日の運営ボランティアも募集しています。主な活動内容は、会場内の案内や誘導、車椅子利用の来場者の介助などです。

ご協力いただける方は、市民活動センターたちかわまでご連絡ください。



日 時 12月14日(日) 14:00～16:00

場 所 国立音楽大学 講堂大ホール  
(立川市柏町5-5-1)

参加費 無料(要整理券)

申込み 電話・Fax・E-mailのいずれかでお名前・ご住所・電話番号・整理券の希望枚数を下記申込み先へお知らせください。折り返し入場整理券を郵送にてお送りいたします。

☎042-529-8323 / Fax : 042-529-8714

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●



# 情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

## ★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
11月 11日 (火)	NPO法人「育て上」ネット 名栗湖畔 ものづくり・自然体験交流教室	名栗カヌー工房	P. 4
14日 (金) ～	男性介護者のための認知症介護教室	至誠キートスホーム	〃
21日 (金)	第5回児童虐待防止月間 記念セミナー 「児童虐待を考える」	立川市市民会館	P. 5
25日 (火)	養育家庭体験発表会	八王子市クリエイティブホール	〃
26日 (水) ～	伊勢丹立川あいあいステーション 手づくりの品の販売会 ～ちくちく展～	伊勢丹立川店6F ハートフルステーション特設会場	〃
30日 (日)	平和コンサート 常味裕司アラブ音楽アンサンブル	幸学習会	P. 6

### ● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

#### ■NPO法人「育て上げ」ネット ～ものづくり・自然体験交流教室～

NPO法人「育て上げ」ネットは、ニートや引きこもりの若者の社会参加の支援をしている団体です。

今回、市民の方を対象に山村での学びと交流を目的として事業を開催することになりました。当日は、間伐材を使用するマイ箸作り体験を行ったり、地元の方との交流などを行います。

日 時：11月11日(火) 9:00集合～17:00解散

※集合解散：立川「パレステル」前

場 所：名栗カヌー工房

(飯能市下名栗1817-9)

定 員：20名(先着順)

参加費：2,000円(保険料・材料費が含まれます)

申込み：NPO法人「育て上げ」ネット

(立川市高松町2-9-22生活館ビル3F)

問合せ：☎042-538-2323(安田さん)

Fax042-548-1368

E-mail：info@sodateage.net

URL：http://www.sodateage.net

#### ■男性介護者のための認知症 介護教室(東京都補助事業)

地域に住む、認知症の高齢者を介護している男性介護者のための介護教室です。男性だけで心置きなく話し合ってみませんか。

日 時：①11月14日(金)

②17日(月)～21日(金)

※期間で実習参加可能な日

③11月 28日(金)

13:30～15:30(各回共通)

内 容：①「認知症の症状とその対応」

②認知症介護現場実習

③男性介護体験者報告会

場 所：至誠キートスホーム

(立川市幸町4-14-1)

定 員：15名

参加費：無料

申込み：至誠キートスホーム

問合せ：☎042-538-2323(栗原さん)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## ■第5回児童虐待防止月間 記念セミナー「児童虐待を考える」

子どもを育てるということは、子どもが「生まれてきてよかった」と意識的・無意識的に思い、自信を持てるようになることを基本の目的としています。そしてその底に流れている基本的理念や考え方は、常に変わらないものであり、一人ひとりに添う個別的なものとみです。

子どもを育てることによって気づく「豊かな意味」を皆様と考えていきます。当日は、Janis(ヤニス)さんによる音楽コンサートも開催されます。

日 時：11月21日(金) 18:40～20:30  
(18:20開場)

場 所：立川市市民会館小ホール  
(立川市錦町3-3-20)

テーマ：「この子を受け止めて育むために」  
～子育ての本質的あり方について～

講 師：村瀬喜代子さん  
(大正大学名誉教授・北翔大学大学院  
教授・日本臨床心理士会会長)

コーディネーター：高橋利一さん  
(至誠学舎立川理事長・法  
政大学現代福祉部教授)

定 員：200名

参加費：無料

問合せ：社会福祉法人 至誠学舎立川

至誠学園 児童福祉研究室  
(立川市錦町6-26-15)  
☎042-524-2601(土居さん)

Fax042-524-2367

E-mail : info@shisei.org

申込み：Fax、E-mailでお申込み下さい。

## ■養育家庭体験発表会

東京都では、さまざまな理由で親と一緒に暮らすことの出来ない子ども達を一定期間、家庭に迎え入れて生活し養育していただく「養育家庭制度」を推進しています。多くの市民の方々に制度を知っていただけるよう、養育家庭の方のお話を直接聞くことが出来る「平成20年度養育家庭体験発表会」を八王子市と協力し開催いたします。この制度に関心のある方はもちろん、今子育て中の方、児童福祉に関心のある方の参加をお待ちしています。事前のお申込みは不要です。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください！

日 時：11月25日(火) 10:00～12:00

場 所：八王子市クリエイトホール5F  
(八王子市東町5-6)

内 容：①講演「子どもと大人の心の絆づくり  
～育ちあう親子関係～」

講師：加藤尚子さん

(目白大学准教授 臨床心理士)

②養育家庭からの体験報告

参加費：入場無料

その他：①当日は手話による同時通訳あり。

②10名程度の保育ありますので、  
ご希望の方は事前にご連絡下さい。

問合せ：八王子市子ども家庭支援センター  
(八王子市東町5-6)

☎042-656-8225(平井さん)

Fax042-656-8226

東京都八王子児童相談所

(八王子市台町2-7-13)

☎042-624-1141

(新田さん・高橋さん・那須さん)



## ■あいあいステーション 手作りの品の販売会～ちくちく展～

福祉作業所で働く障害のある方と周りで支える人たち、立川市シルバー人材センターの皆さんが1年間かけてちくちくと制作した品物を販売します。クリスマスオーナメント、さをり織り、裂き織り、つむぎ、フェルト、藍染、刺し子、木工などクリスマスプレゼントやお正月にお遣いいただけるお品物など多数ご用意いたしました。

あたたかな手づくりのぬくもりを感じにいらしてください。

日 時：11月26日(水)～12月2日(火)  
10:00～20:00(最終日は16:00まで)

場 所：伊勢丹立川店6F  
ハートフルステーション/特設会場  
(立川市曙町2-5-1)

問合せ：立川市社会福祉協議会  
あいあいステーション

☎042-540-7484(10:00～18:00)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## ■平和コンサート

### 常味裕司アラブ音楽アンサンブル

ウードが奏でられると、異国から舞い込む風の音が聞こえ、石造りの宮廷に響き渡る時空を超えた根源的な存在を感じさせるといふ、冴えるコンサートをお楽しみください。

日 時：11月30日(日) 15:00～(14:30開場)

場 所：幸学習館2F講堂(立川市幸町2-1-3)

定 員：130名(先着順)

申込み：幸学習館

☎042-534-3076

※10月25日(土)から申込み開始

## ●●● ひと・モノ・募集 ●●●

### ■キューティーコア会員募集

ストレッチ、有酸素運動、筋トレを中心にコアを鍛えていきます。メタボが気になる方や、痩せたいけれど一人では続かないというあなた、皆と一緒に体を引き締め、しなやかなボディを目指して頑張りませんか。

日 時：毎週金曜日 10:00～11:30

場 所：砂川学習館(立川市砂川町1-52-7)

参加費：入会金500円/月会費2,000円

持ち物：動きやすい服装・運動靴・飲料水

問合せ：☎042-519-3273(竹原さん)

### ■スタッフ・ボランティア募集

多摩棕櫚亭協会は、精神障害者の就労支援・生活支援など6箇所の事業を国立・立川にて運営しています。

#### <調理スタッフ>

勤務内容：弁当配食事業・レストラン事業および給食の調理

勤務先：就労移行支援事業

ピアス(国立市富士見台1-17-4)

トゥリニテ(立川市錦町1-14-16)

勤務条件：週2日～ 9:00～17:00またはこの間の4時間以上

給 与：900円/時 交通費 上限1,000円/日

#### <運営ボランティア>

活動内容：勤務先2ヶ所での車での弁当配達

活動時間：11:00～12:00/13:00～14:00  
(昼食つき)

問合せ：多摩棕櫚亭協会 本部

(国立市富士見台1-17-4)

☎042-575-5911

Fax042-571-6055

## ■自立生活体操クラブ会員募集

いくつになっても自立して生活が続けられように、一人ひとりの自立度に合わせた体操(ストレッチ・筋力維持・有酸素運動・日常生活訓練)を音楽にのって、椅子やボールを使って行います。開催日時、場所など詳細はお問合せください。

日 時：月・水・金 10:00～11:30

13:30～15:00

場 所：こんぴら橋会館(立川市砂川町3-26-1)

西砂会館(立川市西砂町5-11-13)

西砂学習館(立川市西砂町6-12-10)

参加費：入会金500円/月会費1,500円(月4回)

指 導：NPO法人 健康体操指導ワーカーズ

問合せ：自立生活体操をひろめる会

申込み ☎042-519-3273(竹原さん)

## ■2級ヘルパー養成講座

### 受講生募集中!

2級ホームヘルパー(訪問介護員)養成研修2級課程とは、在宅で日常生活の援助を必要とされる方にサービスを提供するための研修です。

座学が18日、実習が6日間の計24日間  
で終了できます。どなたでも受講可能です。

日 時：①平成21年1月13日(火)開講～

4月2日(木)終了式

(火・木・土コース)

②平成21年3月9日(月)開講～

5月8日(金)終了式

(月火水木金コース)

講義・演習：やわらぎ・にんじん協議会研修センター(下記住所参照)

実 習：立川市・日野市・国分寺市等

参加費：56,800円(受講料50,000円/  
テキスト代6,800円)

締切日：①平成21年1月6日(火)17:00まで

②平成21年3月2日(月)17:00まで

申込み：最寄の事業所まで「講習案内」を受け取りにお越しいただき申込用紙に必要事項をご記入の上ご提出ください。申込多数の場合は、抽選となります。

問合せ：NPO法人 ケア・センターやわらぎ

本部(立川市錦町2-3-5橋詰ビル1F)

☎042-523-3552(小松さん・桶口さん)

Fax042-523-7077

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## 福祉施設・団体紹介冊子「ボラえもん」発行しました

立川市内にある福祉施設、団体を紹介する「ボラえもん」の最新版(10月現在)を発行しました。

ボランティア活動をしてみたい方や福祉施設ではどんな活動ができるのか知りたい方、また、施設、団体を調べたい方などの情報源として活用して頂きたいと思います。

高齢者関係、障害者施設関係、児童関係、市民活動団体など活動分野別に紹介しています。

この冊子は、市内各学習館や図書館など公共施設

で閲覧もできます。

また、市民活動センターで、1冊300円で販売しておりますのでお問合せ下さい。



問合せ：市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323 / Fax : 042-529-8714

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp

## 地域福祉コーディネーター活動報告

### 若葉町で自治会長ヒアリング

昨年は栄町の自治会長さんにヒアリングする中で、各種の事業に取り組むきっかけを頂きました。例えば、野良猫の糞尿被害の問題、災害時の対策などは継続的に関わらせて頂いています。そして今年の夏から若葉町の自治会長さんにもヒアリングをさせて頂くようになりました。

何人かとお話する中で、若葉町には集会室を持っている自治会さんがほとんどなく、面積の広い土地で、ご高齢者がすぐに移動できる場所がとても少ないことに気づきました。ご高齢の方は、通りを渡らなければならない、というだけで会場から足が遠のく方も多いので、ちょっとした体操教室や学習会を開催する場所が欲しいところです。

また、現在ヒアリングの途中ですが、介護・医療関係の相談窓口が知られていないのを感じました。例えば病院の転院先を自分で探しているが見つからず困った、という話は良く耳にします。ですが、ご高齢者であれば、近くの地域包括支援センターで相談にのってくれるのです。

そこで多くの人に相談窓口を知って頂こうと、ヒアリングした自治会さんの「役員会」に地域包括支援センターの職員さんと広報に伺いました。実際に足を運ぶと、単にこちらから広報をさせて頂いただけではなく、地域で人気のある文化サークルを教えて頂いたり、ご近所の情報を知ることができます。ついでに、こちらからは火災警報器

の共同購入のお手伝いも申し出ました。地域福祉コーディネーターを知ってもらうために具体的に関わりをもちたいと思ったからです。この機会に地域の様子を少しでも知りたいと思います。

### 栄町で防災懇談会準備

6月に開催した四者懇談会(自治会長・民生委員・地域包括支援センター・社協の四者)を受けて、自治会の班単位で「防災の懇談会」を準備しています。現在2つの自治会さんにご協力頂くことが決まりました。

両自治会とも、車椅子を使って生活している方が数人お住まいで、発災後数時間は近所の人と助け合う必要性が高い方々です。その方々にはお一人ずつ相談に伺い、出席の快諾を頂いています。自治会長さんにも相談したところ、以前から障害のある方のことはもちろん知っていたが、会釈以上の会話はなく「お身体に障ったら困るし、あまり話しかけたり聞いたら悪いかな」と思っておられたとのことでした。介助人の派遣事業所にも説明に上がりご出席を依頼しています。

あまりはじめから堅苦しい話にはしたくないので、とりあえず初回は「防災・茶話会」としますが、できれば2~3回開催して、お互いの様子が分かり、安心が増すことを期待しています。と同時に、自治会に入っていないお宅にもコーディネーターが直接ご案内に上がり、災害時の助け合いを一緒に考えて頂く機会にしたいと思います。

地域福祉コーディネーターは、地域に拠点を置き、まちの課題を住民と共に考えます。